
セミナーのお知らせ

『第5回信州血液疾患フォーラム』開催のお知らせ

「第5回信州血液疾患フォーラム」を下記の要領で開催いたします。
是非多数の先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成25年6月8日(土) 16:00~18:45

場 所：松本東急イン3F「オークルーム」

松本市深志1-3-21 TEL 0263-36-0109

参加費：500円(学生・コメディカル無料)

【情報提供】16:00~16:15 ポリエンマクロライド系抗真菌性抗生物質製剤
アムビゾーム点滴静注用50mg

【特別講演1】16:15~17:30

「小児 febrile neutropenia と深在性真菌症の治療」

座長 長野県立こども病院 血液腫瘍免疫科部長 塩原正明 先生

講師 札幌北楡病院 小児科部長 小林良二 先生

【講演概要】

小児において febrile neutropenia 治療はガイドラインもなく、比較的研究の遅れた領域である。

今回は自験例をもとに febrile neutropenia, さらに深在性真菌症の治療における問題点などについてお話したい。

【特別講演2】17:30~18:45

「CML 診療の現状と展望」

座長 長野赤十字病院 血液内科部長 小林 光 先生

講師 埼玉医科大学総合医療センター 血液内科教授 木崎昌弘 先生

【講演概要】

CML における分子病態の解明とそれらを基盤にした TKI (チロシンキナーゼ阻害剤) の開発は、がん診療のサクセスストーリーである。さらに、第2世代 TKI や T315I 変異例にも有効なポナチニブの開発など CML に対する治療は絶えず進化している。本講演では、このような CML 診療の現状と治癒を目指した新たな治療戦略について概説したい。

講演会終了後、情報交換の場を設けております。

共催：信州血液疾患フォーラム/大日本住友製薬株式会社
